

## 平成 27 年 第 9 回 教 育 委 員 会 会 議 録

招集年月日	平成 27 年 7 月 10 日
招 集 場 所	日南町役場第 3 会議室
開 会	午前 9 時 00 分 教育長宣告
出席委員	丸山教育長 福田教育委員 中村教育委員 須田教育委員
欠席委員	川上教育委員
報告事項	<p>別紙資料による</p> <p>○事業報告</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 6/9 第 8 回教育委員会</li> <li>・ 6/9 同和教育推進協議会総会</li> <li>・ 6/19 日南町教育友の会定期総会</li> <li>・ 6/23 定例議会（～ 6/26）</li> <li>・ 6/30 第 3 回にちなん文化展反省会（586 名来場）</li> <li>・ 7/1 西部地区町村教育長会広域連携推進会議視察（～ 7/3）</li> <li>・ 7/5 第 28 回日南中学校招待女子ソフトテニス大会</li> <li>・ 7/6 総務教育常任委員会・教育委員学校訪問</li> </ul> <p>○行事予定</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 7/10 第 9 回教育委員会</li> <li>・ 7/10 鳥取県市町村教育委員会研究協議会総会研究大会</li> <li>・ 7/10 戦後 70 年企画展 戦争の証言者たち（～ 8/30）</li> <li>・ 7/12 第 70 回日野郡民総合体育大会総合開会式</li> <li>・ 7/14 西部広域視聴覚ライブラリー</li> <li>・ 7/16 西部町村社会教育協議会常任委員会</li> <li>・ 7/17 小中学校終業式</li> <li>・ 7/18 町民大学（化石採集）</li> <li>・ 7/20 日野川合唱フェスティバル</li> <li>・ 7/21 サマースクール 7/22,28,29,30,31, 8/4,5,6,7,17,18,19,20</li> <li>・ 7/23 中国地区教育委員会連合会研修会</li> <li>・ 7/28 西部地区町村社会教育協議会総会</li> <li>・ 7/30 西部町村会会計監査</li> <li>・ 7/31 教育委員と小中学校職員の懇親会</li> <li>・ 8/4 第 10 回教育委員会</li> <li>・ 8/4 市町村教育委員会委員研修会</li> <li>・ 8/9 四県四郡市総合体育大会</li> <li>・ 8/15 成人式</li> <li>・ 8/15 第 11 回教育委員会</li> </ul>

議 事 日 程		議 事 の 経 過
日程その他	発 言 者	発 言 の 要 旨
日程第1 議案第40号 平成26年度 決算審査につ いて	教育長	ただ今から第9回教育委員会を開会いたしますので、ご審議よろしく申し上げます。 日程第1、議案第40号、平成26年度決算審査について。平成26年度決算審査について、承認を求めるものであります。平成27年3月31日で平成26年度の会計が終了してはいますが、4月1日から5月31日まで会計整理期間でありました。これも終了してはいます。これに基づきまして、平成27年7月29日に日南町監査委員による決算審査。それと平成27年8月3日に現地事業の審査を受けるようにしてはいます。今日は別途決算資料を用意してはいます。教育委員会関係のみでありますけれども26年度決算審査に報告してよいかというところで本日承認を求めるとはあります。ただし決算審査によりまして内容の変更、今日すべてを見てもらうわけではございませんので本日の後、委員の皆さんから見ていただいて気の付かれた点等につきまして変更も認めていただきたいと思いますのでよろしく申し上げます。内容について要点のみ事務局から説明させます。
	事務局 教育長	平成26年度決算資料により説明。 アシストの事業報告書がありますが、総合文化センターを指定管理に出してはいます。さきほどの文化振興あたりの数値と見比べていただきたいと思います。内容の数値以外の数値については間違いはないと思っておりますが、文面等について気が付いた箇所については逐次訂正していき9月の決算議会に向けて資料を作り上げていきたいと思っております。7月29日に日南町監査委員による決算監査を受けるようにしてはいます。それまでにお気づきの点等ありましたらご指摘いただきたいと思います。質問等がありましたらお願いします。
	委員 事務局	成人式参加費とありますが、参加する人から2千円徴収しているのですか。 これにつきましては、式典の後に交流会を行っております。そこでの飲食にかかわる部分については、個人負担をいただきながら行っております。これは成人者が主体となって交流会をしますので会費を集

教育長 委員	<p>めて進めているところです。</p> <p>成人式懇親会参加費の方が良くわかるかもしれません。</p> <p>記念品ももう少しあげても良いと思いますし、会費まで集めているのかと思いましたが、成人者が主催するからなのです。</p>
事務局	<p>成人者がこの機に集まってみんなで交流をしようと、だからその費用は自分達で出そうじゃないかという事です。記念品につきましても、ここ数年自分たちでビデオを撮ったりして今も実行委員会が編集作業をしていますが、中には東京にでかけてビデオを撮って帰ってきて編集をして一枚に仕上げたこともあります。そういう記念品が一番みんなが喜ぶのではないかと、これは実行委員会の考えです。実行委員会は前年の成人式が終わったら始まります。</p>
教育長 委員	<p>式典は町が主催で、交流会については実行委員会が主催でありますのでそれに支援していくということです。</p> <p>高齢者教育事業、人生学園について補助金がでていますが、特定財源とありますが鳥取県から交付金をもらっているんですか。</p>
教育長 委員	<p>いろんな事業がありまして、高齢者学級に対しての県の交付金がこれに該当するという出しています。</p> <p>ということは補助金 389 千円の半分は、交付金としてもらっているのです。もう少し補助金を出してあげたらどうですか。以前世話役をして1年に1回バスで研修に出かけたりしたが、個人負担がかなりあった。交付金があるならもう少し補助金を増額しても良いのではないかと思います。</p>
教育長	<p>高齢者教育事業につきまして、私たちは人生学園に頼り切っているところがあります。高齢者教育はこれだけではない。基本的には4・5年して自主的事業に移していくのが教育委員会としての指導。根本については新しい高齢者教育を考えていかなければならない所があります。</p> <p>長く何十回の学級なので自発的にやっていくものではないか、当初は教育の重点として高齢者教育をしていく、ただしこれを住民で自発的に行うことに補助金を出すのはよい。という根底の課題があります。教育委員会としては、高齢者教育をどういう風にしてやるかというところが、ややもすると自発的な運営をしていただいて支援すればよいというところがありまして。そうではないんだと、とにかくこれを人生学園を主体とした高齢者教育事業をやっていくとなると自発的とは言えないようなことになるの</p>

		<p>で、いろんなどころ、教育委員会事務局としてはどういう位置づけで高齢者教育をしていくことが、まずは先決でその上で補助を考えていかななくてはならない。</p> <p>高齢者学級も今年の閉講式の後、自発的に委員さんではなく賛同者が集まって、今後どのようにしていくかという会議もしていただいています。3人4人で学級を続けていくのか、何か新しいことを習うものはないかなど。新しいものということは難しいところでもあります。そういうところを私達教育委員会は指導していかなくてはならないと思っています。</p> <p>他の委員さんはどうでしょうか。特に終わった所ですので、なかなか前向きなというより決算について話をしたことが主になってくるとは思いますが、新年度次の年に向けていろいろと検討していく資料としてはよろしいではないでしょうか。</p> <p>奨学金の返還。35件の償還について遅延がないと言われたけどもないのですね。</p> <p>償還については、本人が10年間で計画的に返還していくということになっています。毎月やまとめて返還等いろんなパターンがあり遅滞なく返還されています。</p> <p>今日終わったわけではありません。29日に監査委員の監査を受けますのでそれまでによく見ていただいてご指摘いただければと思います。よろしくお願ひします。平成26年度決算審査に向けて書類提出してよろしいか承認をお願いします。</p> <p>承認する。</p> <p>議案第40号は承認されました。</p>
<p>日程第2 議案第41号 平成27年度 事務・事業の 点検と評価に ついて</p>	<p>委員 事務局  教育長  委員 教育長  事務局  教育長</p>	<p>日程第2 議案第41号 平成27年度事務・事業の点検と評価について。地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条に基づく平成27年度事務・事業の点検と評価について、承認を求めるものであります。内容について事務局から説明させます。</p> <p>平成27年度教育に関する事務の管理及び執行状況の点検評価（案）について資料により説明。</p> <p>今後の予定としまして次回8月4日予定の教育委員会の際に意見をいただき審議・決定の予定ですすめさせていただきますと考えています。</p> <p>事務局で検討して、基本計画の目標に合わせたものにしていきますので評価していただきたいと思います。本日のところで質問等ありませんでしょうか。</p>

協議

町史編さん方針等について  
(答申及び建議)

委員

教育長

委員

教育長

読みやすくなったと思います。数値といっても文章で評価することもあると思います。意見があれば送るなり次回委員会で言えば良いですね。

次回8月4日には決定したいと思いますけども、この表に基づいて進めていくという事について承認していただけますでしょうか。

承認する。

ありがとうございました。

次に協議に移ります。町史編さん方針等について(答申及び建議)ですが、お手元に資料があると思います。平成27年2月1日に町長から諮問がありました。町史編さんについての方針を出されてそれに対して審議会で3回と1回の持ち回り審議により6月29日に答申及び建議がありました。内容については町長等と話していないところですが、答申がでるときにメールを差し上げたと思いますけども、この担当事務局が教育委員会になっています。その立ち位置というところが難しいところですが、教育委員会で事務をする場合には教育委員の合意があって進んでいくという所があります。従いまして答申を町長にだされましたので、担当部局である教育委員会・教育委員さんにも内容を知っておいていただき、その部分についてご意見等も頂戴しなければならないという所がありますので協議にさせていただきます。3ページに編さん体制があり、いろいろと答申していただいていますけども、いろんなやり方については、逐次変わってきたり基本的なところは町長もよろしいではないかという所がありました。触れませんでしたけども9月議会あたりに補正予算とか体制については準備を進めていかななくてはならないと考えています。専任職員複数というところ、現在は1名でありますのでそれを複数にしてほしいという所があります。手当・旅費等の予算化の項目があり、予算が一番急がなくてはならないところです。それと室にするのか事務局にするのかという所があります。一番最後に日南町史編さん体制の図がありますが、ここには町史編さん室を設け事務長又は室長を設ける、専任職員・編集委員を置くところまで書いていただいていますけども、この部分については今後協議を重ねながら合わせて、本当は教育委員会が予算の立案等をしていかなければならない。重たい所があると思います。ご承知おきいただき、ご意見があればお願いします。幅の広い内容で今の専任職員も一生懸命やっただいており期待する所が大であります。できるだけこの答申に基づいたところで進めたいと思っておりますので、ご指導いただきたいと思っております。皆さんで何か気の付かれたことはありませんでしよ

		<p>うか。</p> <p>町制25周年を記念し昭和59年に日南町史が発刊され、今回は60年史ですよね。25周年以降のものをすれば良いのではないですか。名称は「続日南町史」で既に日南町史として存在していることを念頭に置きながら続編的な町史とすると記載がありますね。</p> <p>新たな歴史的発見等に対する扱いについては、特論編として記述していく方針です。基本的には続編という所であまりかぶらないように進めたいと答申しておられます。</p> <p>専任職員もやりにくい。教育委員会に入っていますので、町長直属なら直にいろいろ言えるけども教育委員会を経て次の段階に進むことになる。</p> <p>なるべくなら教育委員会事務局のメンバーが関わらないようにして、予算だけを確保したらあとはこっち（編さん室）でやってもらうようにしないと。教育委員会がもし持つとしたらこれでいっぱいになる。</p> <p>貴重な意見を聴かせていただきました。機構等については、審議をして行きたいと思います。町史についてはよろしいでしょうか。</p> <p>承認。</p> <p>次に、いじめ対策の現状について挙げています。</p> <p>先日の総務教育常任委員会で、どういう体制でやっているかと質問がありました。教育懇話会で子どもの状態等を把握をして情報共有に努めていると申し上げています。特に教育委員会事務局では、知らなかったでは通されないと考えています。知らなくても直ぐに対応していくのが私たちの仕事。委員さんも含めて情報の共有化をしていきたいと思っています。</p> <p>（現在の児童生徒の個別案件について説明のため非公開）</p>
いじめ対策の現状について	委員	
	教育長	
	委員	
	教育長	
	委員	
	事務局	<p>いじめ防止対策については、平成25年度に基本方針を策定しています。特に未然防止と初期対応が大事なことと捉えています。学校・町の状況について説明（非公開）</p> <p>児童生徒の実態把握は、先生方に日々の教育活動の中でアンテナを高く張っていただきながら児童生徒をしっかりと見ていただくという風に進めていると思います。加えて年間定期的に行なっている、子ども達のアンケート、ハイパーQ Uの調査等もしています。こういったことを通して児童生徒の実態を把握して、教育相談・個人面談で課題があつたり不満に思っていること等についての捉えをしっかりとしてい</p>

その他

教育長  
委員  
教育長

事務局

委員  
事務局  
教育長

き対応していく姿勢で取り組んでいます。

もう一点は、それらの情報を共有して機関連携していくところが大事だと思っています。子ども達からでた課題や問題に対しては、担任の先生やその事実を知った先生だけでなく、校内組織や関係機関等連携しながら情報共有して対応協議し問題解決と未然防止に努めている状況です。校内では、職員会・学級経営連絡会・学年主任会・校内支援会議等いろんな組織を使って情報共有しています。町でも教育懇話会・子ども支援連絡会議・要対協を含めて情報共有をしながら対応しているところです。これらについては、いじめ問題に限らず、いろいろと子ども達の課題に対して情報共有しながら進めているのが実態です。

この件について疑問点・聞いてみたい事はありませんでしょうか。

( 個人情報案件につき非公開 )

資料の説明をします。

中学校教科書の採択について、6件要望書が提出されていますので報告します。

7月23日の中国地区教育委員会連合会研修会について日程連絡。

日南町学校教育推進協議会(仮称)案について。現在教育委員会で取り組んでいる事業、学校を含めた形での組織がいろいろとあります。そういった組織を一回整理しておきたいということで、2枚目に体制(案)を図式化しています。教育課程推進部会、家庭地域連携推進部会、子ども支援推進部会を置き今まである関連事業を進めていく形で整理したらどうかと考え、教育懇話会で提案させていただきました。7月の終わりにご意見をいただきながら組織づくりを進めていけたらと思っています。教育委員さんにも見ていただきながらご意見があればお聞かせ願います。

もう一点は、にちなんサマースクールの実施について。今年度は特に児童生徒の自主的な学習に取り組む姿勢に力をいれたい。資料により夏休み中の学校教育・社会教育・町行事について説明。

子ども教室・あそ美クラブの予定について資料により説明。文化センター工事及び工事に係る駐車場使用制限について説明。

駐車場に電光掲示板があるが、機能していないので撤去したらどうか。

担当部署に協議します。

質疑を求めます。

ないようですので、本会議はこれで終了します。

会議の経過を記載し、相違ないことを証するためにここに署名する。

日南町教育委員会 教育委員